

一小の校内研修(一人1授業・館林市小中教育研究会代表授業)

国語科の学習

令和3年11月5日(金) 第5校時 6年2組

<単元名> みんなで楽しく過ごすために 「目的や条件に応じて、計画的に話し合おう」
<学習について>

この単元は、次のような力を育てることをねらいとしています。

目的や条件に応じて計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。

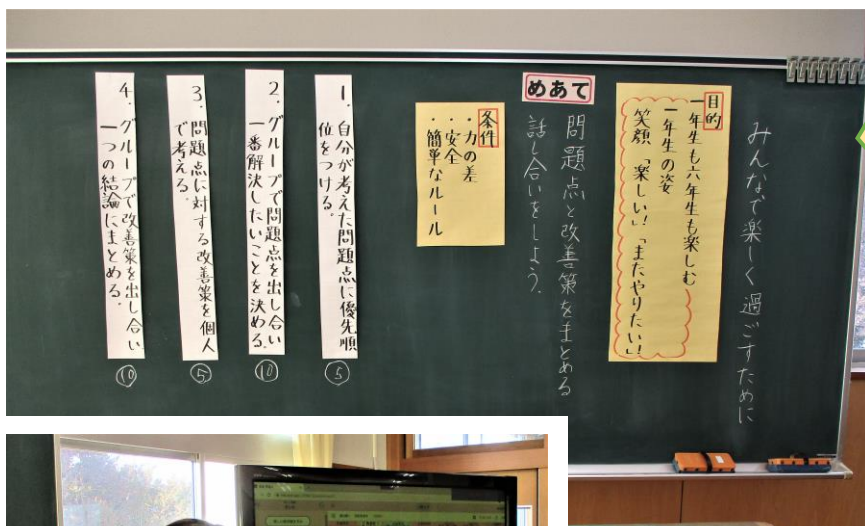
この学習は7時間予定で、本時は6時間目です。本時のねらいは次の通りです。

「1年生と安全に安心して遊ぶ」という目的に照らし合わせながら、問題点や改善策をまとめるための話し合いをする。

この学習は「1年生と一緒に遊び楽しませてあげる」ということを目的としています。これまでに、話し合いの仕方について学び、それを生かして1年生との遊びを考えてきました。でも、そこには幾つかの問題点が生じています。

今日は、その問題点の解決に向けてグループで話し合うという学習です。

活動1 前時の話し合いを振り返り、今日の話し合いの見通しをもつ。



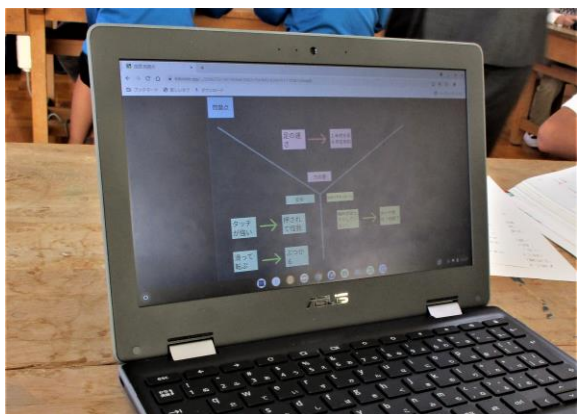
これからの話し合いの目的とめあて、遊びを考える上での条件、今日の学習の進め方と時間配分をしっかりと確認しています。

今日の学習の位置付けを端的に確かめました。

TVには、それぞれの児童が把握している問題点が映されています。児童も手元にあるタブレットで同じ画面を見ていました。



活動2 遊びの問題点を出し合い、解決しなければならないことを決める。



多岐にわたる
問題点について
(左)、優先順位
をつけて整理し
ています(右)。



まずは、自分で問題点を整理し、その後、グループで話し合っ解決すべき問題点を絞り込んでいきました。

タブレット端末は、自分の考えを記録したり整理したりするためにとっても有効なツールとなっています。また、お互いの考えを比較し共通点や相違点を見出すことにも大いに役立っています。

活動3 問題点に対する改善策について話し合い、発表する。

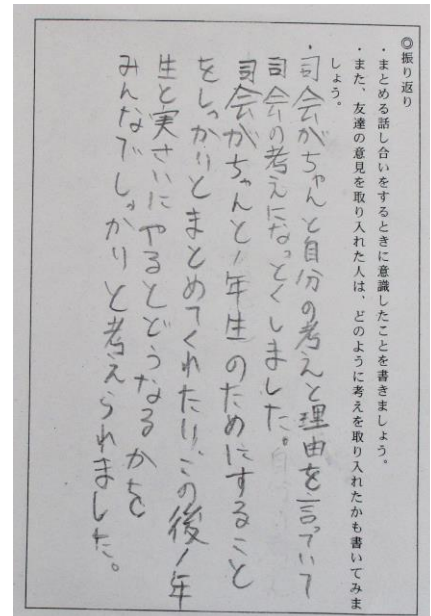
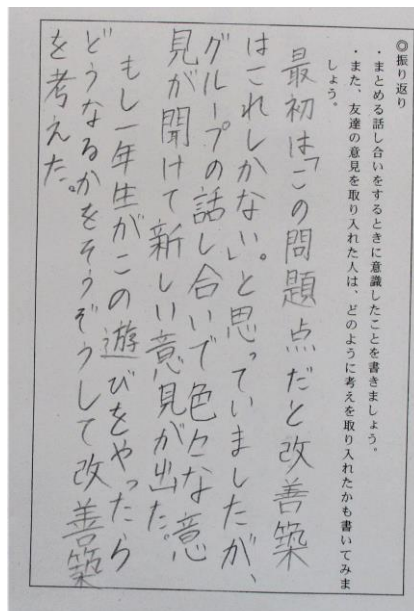
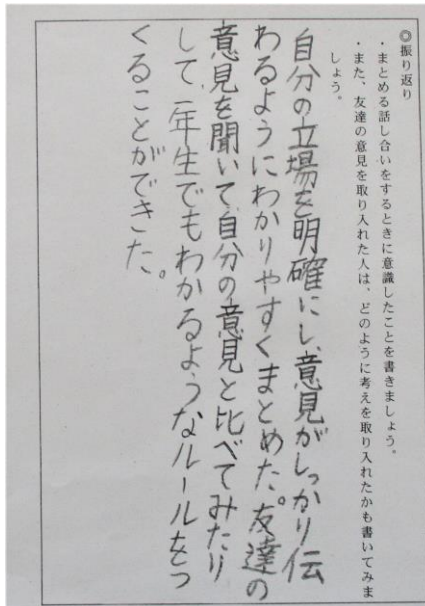


グループで活発に意見交換をしていました。頷いて相手の話を聞いたり身振り手振りを交えて相手を説得したりする姿も見られました。



他のグループがどのようなプロセスで改善策を考えたのか、興味深そうに聞いています。

短い時間で効率的な話し合いが行われました。ここで学んだスキルは今後いろいろな場面で役立ちます。



児童の振り返りの一例
1年生に対する思いやりの気持ちを感じます！



この授業は「館林市小中学校教育研究会代表授業（国語部会）」として行われました。

授業研究会では、中学校の国語教科指導員より高い評価をいただきました。

